

あなたは雄岳派？雌岳派？

二上山はふたつでひとつ。楽しみ方もいろいろ！
さあ、あなたにピッタリなのはどっち？

START

整備された
山道が好き

Yes No

軽く短時間で
登山したい

四季折々の
花を楽しみたい

険しい山は
苦手！

山の自然より
史跡や歴史に
興味がある

ガッツリ山を
堪能したい

歴史と花を楽しむ
雌岳派

山の自然を楽しむ
雄岳派

雄岳の楽しみ方

五感をフル稼働！山そのものを堪能する



雄岳には山頂までのルートが何通りもあり、それぞれ違った表情を見せてくれます。山肌に手をかけながら登る鎖峰への険しい登り坂や整備された木段が続く歩きやすい山道、山を横切るように伸びる、など様々な穴合目への山道など、変化

のある登山が楽しめます。また、山の空気が一変し、針葉樹の芳香と川のせせらぎが心地よいスポットが現れたり、祐泉寺からの、シダや苔むした岩、大木のそびえるルートなど、山の雄大な自然を体全体

で味わえるのが雄岳の特徴と言えるでしょう。変わる景色を目に焼き付け、流れる水の音に耳を傾け、山の香りを存分に感じながら、何通りもの楽しみ方を見つけてください！

雌岳の楽しみ方

初心者でも安心！花と歴史を楽しむ

雌岳は、万葉の森からスタートする標準ルートが歩きやすく、舗装された山道が山頂近くまで続いています。ちょっと気が向いた時に気軽に歩けるので、小さなお子さん連れでも安心してハイキングを楽しめます。山頂近くには野鳥スポットがあり、ヤマガラやシジュウカラなどの鳥がよく見られます。また、何と言っても季節の花々や紅葉の

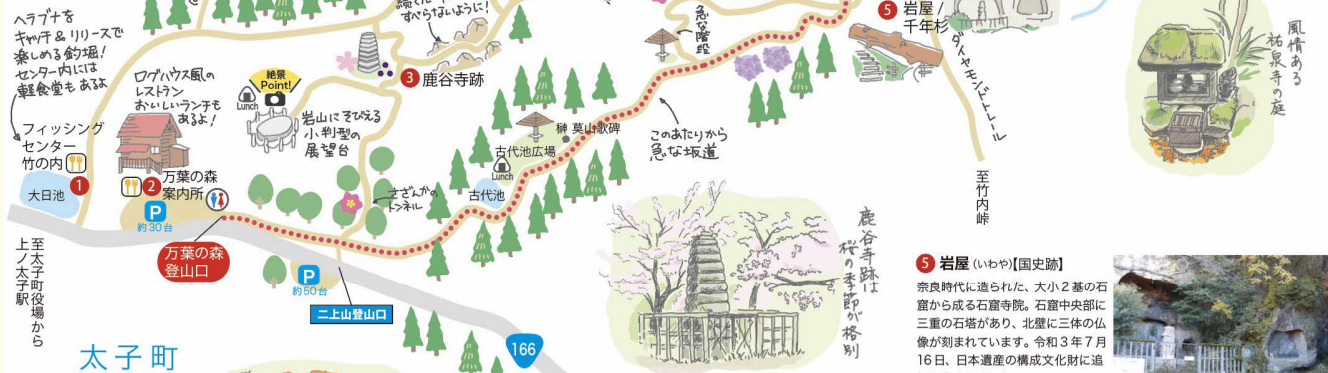


美しさが雌岳の特徴です。桜の季節は特に美しく、山頂広場でお花見を楽しむ家族連れでにぎわいます。奈良時代の史跡も点在しており、季節の花の美しさに見とれながら、ゆっくりと歴史散策を楽しめます。

雌岳 Medake

山頂までの距離が短い雌岳は、初心者、特に小さなお子さんでも歩きやすい舗装された山道が続く（標準コース）、ハイキング気分で気軽に歩ける山です。また、史跡も多く点在しており、歴史に触れながら四季の風景を楽しめます。

さくら
あじさい
さざんか
紅葉



太子町

↑雄岳側地図へ↑

凡例
● 史跡 ● 駐車場 ● ランチスポット
● 寺院 ● お手洗い ● 標識
● 国道 ● 喫茶・軽食 ● 標準コース

*雄岳と雌岳の地図は同縮尺ではありません。



1 フィッシングセンター 竹の内

大阪府南河内郡太子町山田 2067-1
☎ 0721-98-1558
釣り(ヘラブナ) 有料
● 木曜日(雨天時休)
● 7:00~16:30



2 万葉の森 案内所
喫茶・軽食もある案内所。
お米をほうじ茶で炊いた「河内の茶がゆ」も味わえます。
大阪府南河内郡太子町山田 2067-1
☎ 0721-98-1558
● 火曜日・第5日曜日
● 9:00~15:00(祝日 8:30~15:00)

3 鹿谷寺跡 (らくたにじょう) 【国史跡】

奈良時代の寺院跡。凝灰岩の岩盤を掘り込んで作られた石室寺院で、寺跡の中心部には、十三重の石塔と岩窟に線画で彫りこまれた三尊仏坐像が遺されています。また、かつてこの周辺から日本最古の貨幣といわれる和同開珎が出土しています。

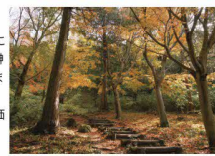


4 石切場跡 (いしきりばあと)

1,500 年ほど前、二上山周辺の噴火で火山灰が堆積してできた凝灰岩。その岩肌がむき出しになっている石切場。ここから切り出された岩が奈良県明日香村の高松塚古墳の石槨に使用されたといわれ、多くの古墳や石棺、寺院造営に利用されました。

6 万葉広場

黄色い展望台を越えて右手の斜面に広がる万葉広場。東屋や、書家の柳葉山の歌碑がひっそりと佇んでいます。秋はさざんかの花が咲き乱れ、赤や黄色に染まった紅葉は一見の価値があります。



7 雌岳山頂広場

大きな日時計のモニュメントのある山頂広場。大阪平野から奈良盆地までの大パノラマを一望できます。ここで食べるお弁当は最高！



二上山美化促進協議会

二上山へのアクセス

●雄岳へのアクセス

■公共交通機関でのお越しが便利です

大阪阿部野橋より近鉄南大阪線で橿原神宮前駅二上山駅、二上神社口駅下車、各スタート地点より山頂まで約1時間半~2時間。または当麻寺駅から祐泉寺、馬の背~山頂まで約1時間半。

●雌岳へのアクセス

■お車での越しが便利です

阪神高速環状線 阪神高速松原線
大阪市内 松原 JCT 阪和自動車道 美原 JCT
南阪奈道路 二上山・万葉の森 駐車場
二上山 IC 葛城 IC
二上山・万葉の森 駐車場 雌岳山頂

■公共交通機関ご利用の場合

大阪阿部野橋より近鉄南大阪線で橿原神宮前駅上ノ太子駅下車、平日はたいしつてバス(畑・山田役場線)で「孝徳天皇陵前」下車徒歩約25分。土日祝はたいしつてバス(畑・山田役場線)で「道の駅」下車徒歩約20分。

お問い合わせ

●葛城市役所 商工観光プロモーション課
〒639-2195 奈良県葛城市楠 166 番地
TEL 0745-44-5111(直通)



●香芝市役所 商工観光課
〒639-0292 奈良県香芝市本町 1397 番地
TEL 0745-44-3312(直通)



●太子町役場 環境農林課
〒583-8580 大阪府南河内郡太子町大字山田 88 番地
TEL 0721-98-5522



●二上山にはゴミ捨て場がありません。ゴミや食べ残し、ペットの排泄物などはお持ち帰りください。また、環境保護のための生き物や植物は持ち帰らないでください。
発行 / 二上山美化促進協議会 (2025年3月発行)

雄岳 Odake

雄岳へのルートの中でも眺めが良く、大阪平野が一望できる眺望スポットとなっています。

2 六合目 Lunch
二上山駅と二神社口駅の分岐を二上山駅の方に進み、ベンチが並ぶ山道を少し下ると六合目。目の前が開け、市街地から若草山まで見渡せるスポット。春はスミレの花が群生しています。

3 葛木坐二上神社
(かつらぎにいますふたがみじんじや) 豊布都雲神(武甕槌命)と大國魂神を祀る由緒ある古社。昭和49年の二上山大火で消失しましたが、かつて本殿があった場所に神が植えられています。右側には日本遺産葛城修験の第26経塚が祀られています。

4 大津皇子二上山墓
(おおつのみこにじょうさんぼ) 天武天皇の第3皇子として生まれるが、686年に謀反の罪により死を命じられました。二上山墓は宮内庁治定の陵墓ですが、麓の鳥谷口古墳を皇子の墓とする説もあります。

5 祐泉寺 (ゆうせんじ)
天台宗の寺。静かな佇まいと、特に紅葉の季節には、赤く染まった見事な紅葉と清らかな水のせせらぎに、隠れた心癒されるスポットとなっています。

6 傘堂【県指定有形民俗文化財】(かさどう)
四角い一本柱を中心に立て、その上に本瓦葺の方形造の屋根がのる形が唐傘に似ていることから、傘堂と呼ばれています。郡山藩主本多政勝侯の菩提をとりう影堂として延宝2年に建立されたものです。

7 當麻寺 (たいまでら)
681年に金堂が創建されたとされ、以後、講堂・千手堂・東西両塔などの諸堂宇と、境内に数多くある塔頭が順次完成していきました。中将姫の伝説や貴重な文化財・寺宝が伝わり、多くの参詣者が訪れています。

山の地形や自然そのものを味わえる雄岳。山頂までには多くのルートがあり、それぞれの違いが楽しめます。雄岳へは電車のご利用が便利です。行きと帰りでルートを変えて、広範囲の散策を楽しむことができます。



ふたつてひとつ、でも楽しみ方は無限大!

らくだの背のような美しい姿でそびえる名峰、二上山。雄岳と雌岳ふたつの山頂を持つこの山はかつて「ふたかみやま」と呼ばれ、万葉の昔から親しまれてきました。

奈良県葛城市に位置する雄岳からは、奈良盆地、大阪平野を一望できるスポットがあり、多くの登山客が訪れ、絶好のハイキングコースとなっています。山頂には、若くして謀反の罪をきせられ死罪になったと伝えられる大津皇子(おつのみこ)の墓や葛木二上神社があり、厳かな佇まいを感じさせます。

大阪府の太子町側の雌岳には鹿谷寺跡(ろくたんじあと)をはじめめとする史跡が点在し、万葉集で歌われたアセビ(アジビ)や萩、あじさいや椿などの花々も多く、歴史やいにしえの人の心に触れながら四季折々の自然を満喫できるスポットが山頂まで続いています。また、二上山は数千万年前には噴火活動をしていた火山で、石器の材料になったサヌカイト、石棺や宮殿・寺院に利用された凝灰岩が採取され、考古学的にも重要な位置を占めています。

奈良県側から見た二上山

大阪府側から見た二上山

見えたふたつ

■標高 雄岳 517m、雌岳 474m
■所在地 雄岳:奈良県葛城市
雌岳:大阪府南河内郡太子町
■山系 金剛山地

どんな服装で登ればいいのか? 持参物は?

二上山は初心者でも気軽に登れる山。動きやすく体温を調節できる服装で!

登山中の食べ物や飲料水、水分補給、糖分補給、お弁当

冬の登山には、帽子や手袋、防寒具を忘れずに!

夏はTシャツにアームカバー、日焼け止め

高さが自由に使えるようリュックや、バックパック、登山杖

オルトラン、エタノール、ウェットティッシュ

ルートによってはスニーカーはききづらく、登山靴がベスト!

みんなの手で心の自然を守るイベント

毎年4月23日には「岳のぼり」が開催されます。元々は二上山から流れる水の恩恵を受ける山麓地域で折雨と書いた布や幡をもって山に登り、葛城修験の影響を残す「獣の権現」に水をもらいに行くという習俗で、農繁期前の娯楽の一つでした。現在では地域の人々が清掃しながら登山を楽しむ一日となっています。

主催:二上山美化促進協議会
*詳細はお問い合わせください。